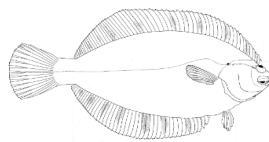


# 17.クロガシラガレイ

## 主な漁業と漁期

刺し網：オホーツク海、宗谷日本海：5～12月  
 留網：3～5月、11～12月  
 石狩湾：12～翌4月  
 底建網：オホーツク海：5～12月  
 沖合底びき網：オホーツク海、宗谷：5～12月



## 石狩湾以北日本海～オホーツク海海域

### 生態

#### ◆分布・回遊

知床半島北西側のオホーツク海沿岸から石狩湾以北の日本海に分布しています。日本海で生まれ、オホーツク海で未成魚期を過ごし、成熟の進行に伴って日本海に回遊する群と、一生を日本海で過ごす群があると考えられています。当系群とは別に、能取湖等には独自の系群が存在します。

#### ◆産卵期・産卵場

- ◎産卵期は4月中旬～5月中旬です。
- ◎産卵場は主に石狩湾、苫前沖から利尻・礼文島周辺海域の日本海沿岸であると考えられています。

#### ◆成長・成熟

(6～10月時点)

	全長(cm)		体重(g)	
	オス	メス	オス	メス
1歳	13	12	58	39
2歳	21	20	151	137
3歳	25	26	242	267
4歳	27	30	315	403
5歳	29	32	367	527
6歳	30	34	402	634

\*) 1995～2007年の漁獲物測定資料より

#### ◎成熟年齢・全長

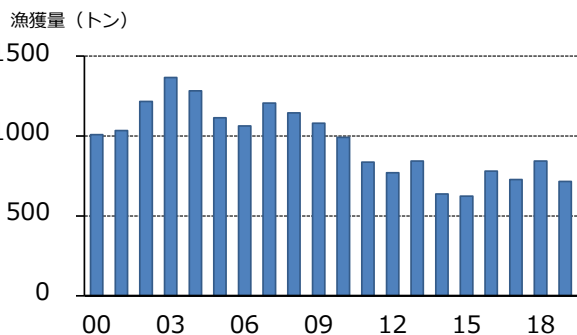
- ・オス：2歳から成熟する個体がみられ、3歳以上で半分以上が成熟します。
- ・メス：2歳から成熟する個体がみられ、4歳以上で半分以上が成熟します。

### 資源評価

[評価年] 6月～翌5月

[資源水準の指標] 漁獲量

2019年度の漁獲量は716トンで、前年と比べ減少しました。2019年度の資源水準は中水準と判断され、翌年にかけての動向資源の主体となる2016年級の豊度が比較的高いことから増加と判断されました。近年では漁獲努力量も減少傾向にあるため、漁獲圧は高まることなく推移していると考えられます。



2019年度  
の水準



中水準

2020年度  
の動向

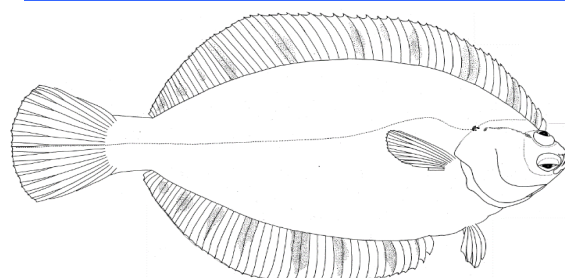


増加

### 資源の維持・増大のために！

資源管理の現状(主なもの)

漁業権行使規則等で操業期間、漁具の制限等を定めています。



☆資源の有効利用のため、現状の措置を継続することが必要です。

問い合わせ先

北海道水産林務部水産局漁業管理課資源管理係  
 北海道立総合研究機構 網走水産試験場調査研究部

電話 011-204-5477

電話 0152-43-4592